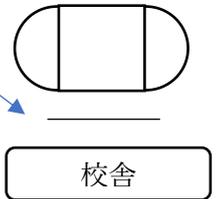


# 「竹馬チャレンジ」について

神谷&体育部

- 1 目的
  - 放課や自由な時間に、運動に進んで取り組む子を増やす
  - 竹馬に親しむことで、竹馬の六中小復活の機運を高める
  - 中部っ子が、挑戦は成長につながることを実感できるようにする
- 2 期間
 

令和7年1月14日（火）～年度末
- 3 方法
  - 下の「竹馬チャレンジカード」を全児童に配付する
  - 児童は放課などに、カードにある8つのレベルに順番に挑戦する
  - レベルのクリアの判断は、基本的には自己申告とする  
(タイム計測がある「名人」レベルは体育委員会で対応することを考えている)
  - 1つのレベルを達成するごとにシールをもらい、カードに貼る
  - シールは8種類あり、校長室で配付する
  - 50mの直線コースは運動場校舎側のトラックロープを活用して設置する
- 4 その他
  - 竹馬の数に限りがあるので譲り合って取り組めるようにする
  - 竹馬を使った後の片付けをしっかりとできるようにする
  - 友だちの挑戦を応援できるようにする
  - 六中小卒業の保護者は、竹馬が上手であることに気づかせる
  - なわとびチャレンジもしっかりと価値付ける



## 年 組 番 なまえ

挑戦しなきゃ成長はない!

たけうま

【竹馬の六中小復活プロジェクト】

# 竹馬チャレンジカード

チャレンジしてシールを集めよう! ころちようしつにあるよ

チャレンジしてくれて「ありがとう」	きみならできる「きっと大丈夫」	どんなことでも「一歩一歩」	すごいぞ「がんばれ!」
<small>たち</small> 友だちに <small>ささ</small> 支えてもらってる 	<small>ごひょうかん</small> 5秒間 <small>たけうま</small> 竹馬にのる 	1人で <small>めーとる</small> 5 m <small>ある</small> 歩く 	1人で <small>めーとる</small> 10 m <small>ある</small> 歩く 
がんばっているね「ほどほどに」	やるかやらないか「決めるのは自分」	ここまできたら「全力で」	自分を信じる「まだできる」
1人で <small>めーとる</small> 25 m <small>ある</small> 歩く 	1人で <small>めーとる</small> 50 m <small>ある</small> 歩く 	1人で <small>めーとる</small> 100 m <small>ある</small> 歩く (50m往復) 	50 m を <small>めーとる</small> 15 秒 <small>ひょう</small> <small>はし</small> で走る 